

# JAC AWARD 2024

## 未来をつくるあなたへ。

「JAC AWARD」は、映像文化発展のため、  
映像クリエイターの発掘・育成・映像技術の向上や  
若手のモチベーションアップと人材育成を図り、  
制作サイドの見地から表彰を行う賞として  
2007年に設立されました。

プロデューサー部門/プロダクションマネージャー部門  
ベストプラクティス部門/プロダクションサポート部門  
ディレクター部門/ディレクター個人応募部門

現在は6部門までその枠を広げ、  
映像コンテンツ制作を支える全ての人を対象とした賞に  
進化を遂げました。

制作業界を取り巻く環境の変化で、  
より一層、未来を担う人材の発掘・育成が求められています。

あなたの新しい挑戦、  
業界を盛り上げる熱意、  
未来への先進性のある取り組みをお待ちしております。

# 審査員

## ■ 審査委員長 ※敬称略

中島信也（東北新社）

## ■ 審査員 ※順不同・敬称略

### プロデューサー・プロダクションマネージャー部門/プロダクションサポート部門

#### 【一次審査員（アワード委員）】

内田直志（アームズ）、大谷竜彦（東映シーエム）、岡田知之（ダンスノットアクト）、小栗洋平（東北新社）、賀内健太郎（博報堂プロダクツ）、木下健太郎（TYO）、佐久間裕二（ロボット）、佐藤一樹（THINGMEDIA）、佐藤典久（ハット）、白石道彦（電通クリエイティブキューブ）、高橋克尚（クレイ）、中島信也（東北新社）、長澤和孝（ADKクリエイティブ・ワン）、西原正浩（The Producers）、野中直（東北新社）、宮本理香（電通クリエイティブX）、元松敬介（FIELD MANAGEMENT EXPAND）、山田博之（AOI Pro.）、山本和樹（ピラミッドフィルム）、山本真也（太陽企画）、横山真吉（シースリーフィルム）

#### 【最終審査員】

過去の同部門受賞者や現在活躍中の方々に審査いただきます。

### ディレクター部門/ディレクター個人応募部門

#### 【一次審査員/最終審査員】

過去の同部門受賞者や現在活躍中の方々に審査いただきます。

### ベストプラクティス部門

#### 【一次審査員/最終審査員】

在京のみならず、中部、関西など各支部の審査員に審査いただきます。

審査員は順次発表していきます！

# ご協賛

## 特別協賛

公益財団法人吉田秀雄記念事業財団

# JAC AWARD 2024

## ベストプラクティス 部門

**経験が少なくても、予算が少なくても、  
あきらめなかったあなたへ。**

「P/PM部門は制作規模の大きい目立つ作品ばかりが選ばれている。」

そのような声を受け設立された、制作費に上限を設け

「創意工夫によるクリエイティブ貢献度」を評価する部門です。

今年からは年齢制限を撤廃し、また広告に関わっていない作品の

応募も可能となりました！

頑張っている各地のP/PMの皆さま、是非この機会に、

地元だからこそ実現できた広告や、創意工夫を教えてください。

---

## 募集要項

---

### ■ 応募規定

JAC 正会員社・準会員社の社員（契約社員含む）年齢、職種は問いません。

※過去の同部門グランプリ（1位）受賞者は応募できません。

### ■ 対象作品

2023年8月30日～2024年8月8日までに初公開された500万円(税抜)以下で制作した

広告映像、および映像を含むコンテンツ

(CM、Web(動画コンテンツ)、VP、音楽PV、インタラクティブ、デジタルコンテンツ 等)

※JAC会員社の社員として携わった作品に限らせていただきます。

## ■応募方法

1. 下記URLのエントリーフォームより **8月6日（火）** までにエントリーしてください。

エントリーフォームURL : <https://forms.gle/mijEmebT4sgFuf6TA>

2. JAC事務局からJectorストレージサービスファイルのリクエスト便をエントリーフォームに記載いただいたメールアドレスへお送りします。

3. JAC事務局から届いたリクエスト便に以下をアップロード、返信してください。※Zipで送らないで下さい。  
(推奨ブラウザはGoogle Chrome、全てのデータの合計が500MBまで)

①対象作品映像※1作品の映像を3分以内（3分以上の作品は編集してください）

■ファイル形式：MP4 ■画面サイズ：1280×720ピクセル

②下記内容をまとめたA4用紙1枚。写真等の貼り付け不可、文字サイズ 10.5pt 以上厳守。

※PDF形式で提出して下さい。

■応募者が予算内でどのように工夫して制作したか。またそれによりどのように応募作品のクリエイティブに貢献したか。

■普段一番大事にしている事、信条。

■その他アピールしたい事。

アップロード〆切 : **8月8日（木） 15:00必着**

## ■エントリー費

1名 16,500円（消費税10%込み）

エントリー締切後、請求書をメールにてお送りいたします。

※エントリーフォームに記載いただいた請求書送付先メールアドレスにお送りします。

## ■スケジュール

8月6日（火）	エントリー〆切
8月8日（木） 15:00	データアップロード〆切
9月中旬	一次審査結果発表
10月中旬	自己PR動画提出〆切
11月中旬	ファイナリスト発表
11月下旬	最終審査会
	※ファイナリストの方には最終審査会にご参加いただきます（オンライン予定）
12月19日（木）	結果発表・表彰式・クリスマスパーティー

## ■その他

- ・ファイナリスト、メダリスト、グランプリは個人名および会社名をJAC HPなど公式にリリースいたします。
- ・グランプリ、メダリスト等受賞者の情報は、業界誌（CM INDEXなど）に掲載いただく予定です。

## ■注意事項

※ 締切後の応募は審査できませんのでご注意ください。

※ 一次審査通過者には自己PR動画を作成していただきます。詳細は発表時にお知らせ致します。

# ベストプラクティス部門 How to Apply 応募の流れ

1. 下記URLのエントリーフォームより **8月6日（火）** までにエントリーしてください。

エントリーフォームURL : <https://forms.gle/mijEmebT4sgFuf6TA>

JAC AWARD2024 ベストプラクティス部門 エントリーフォーム

JAC AWARD2024 ベストプラクティス部門のエントリーフォームです。  
下記内容をすべてご記入の上、最後に送信ボタンを押してください。

※下の「メールアドレス」欄には応募者のメールアドレスをご記入ください。  
フォームが正常に送信された後にご記入いただいたアドレスにメールが届きますので、必ずご確認ください。

応募締切り：2024年8月6日（火）

メールアドレス\*

メールアドレス

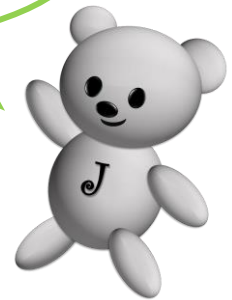
応募者氏名

回答を入力

応募者氏名 ありがな

回答を入力

エントリー費は、エントリー締切後にメールで請求書をお送りします！



2. JAC事務局からJectorストレージサービスファイルのリクエスト便をエントリーフォームに記載されているメールアドレスにお送りします。

※リクエスト便送り先メールアドレス欄にアドレスが記載されている場合はそちらのメールアドレスにお送りします。



3.このようなメールが届いたら「アップロード依頼を確認する」をクリック（パスワードはありません）

4.以下をアップロード（合計500MB以内 **Zipで送らない**で下さい）

①対象作品映像（1作品3分以内・MP4・1280×720pixel）

②下記内容まとめたA4用紙1枚※PDF形式

- 応募者が予算内でどのように工夫して制作したか。またそれによりどのように応募作品のクリエイティブに貢献したか。
- 普段一番大事にしている事、信条。
- その他アピールしたい事。

※写真等の貼り付け不可、文字サイズ 10.5pt 以上厳守。



アップロード後、必ず送信をクリック！

**アップロード〆切:8月8日(木)15:00**

**ATTENTION !**

〆切後の応募は審査できませんので  
ご注意ください！



# ベストプラクティス部門 Q&A

Q : 応募〆切よりかなり早く申込をした場合、リクエスト便は早く届くのでしょうか？

A : はい。リクエスト便は3営業日以内にお送りします。いつお申込みいただいてもアップロードの期限は同じ日時となります。 アップロード〆切： 8月8日（木） 15:00

Q : 映像のないインタラクティブ、デジタルコンテンツの作品でも応募できますか？

A : いいえ。映像を使った作品である必要があります。映像以外に付随する制作物がある場合はどのようなものであったか概要がわかるよう、エントリーフォームに記載下さい。

Q : 提出する用紙(A4用紙1枚)は応募申込後JACから届くのでしょうか？

A : いいえ。応募申込後、JAC事務局からはJectorストレージサービスのリクエスト便をお送りします。用紙はお送りしません。

Q : 応募には作品映像以外の資料をつけなくていいのでしょうか。

A : 応募の際にお送りいただくエントリーフォーム以外は以下の内容を網羅したA4用紙1枚10.5pt以上で記載した文章だけで結構です。会社からの推奨文や資料は不要です。

- 応募者が予算内でどのように工夫して制作したか。またそれによりどのように応募作品のクリエイティブに貢献したか。
- 普段一番大事にしている事、信条。
- その他アピールしたい事。

Q : 1500万円で3本作った場合は、単純に1本単価ですか？ 3本似た企画だったらNG、全く違う企画ならOKなど決まりはありますか？ また、スタッフが同じでコストを安くするために1年分のウェブ映像を作ってしまうようなパターンの作品は、どう線引きすればよいですか？

A : 基本的に「内容が類似する映像制作物に関しては1本とカウント」いたします。内容が違う制作物に関しては「総制作費を本数で割る。」という事で構いません。尚、審査員は制作工程について熟知しておりますので、応募内容によっては「明らかに応募予算上限を超えているという判断」を、させていただく場合がございます。

Q : Web用の3分の映像を作り、評判良かったため、それをもとに別の広告映像を作成するよう依頼されその追加費用が500万円以下だった場合、初公開が所定の期間内だった場合は応募可能ですか？

A : 応募不可です。元の映像制作に別途制作費が掛かっていると判断いたします。

# ベストプラクティス部門 Q&A

Q： 出演料は制作費に含まれますか？

A： はい、制作費に含まれます。

Q： 制作会社の扱いでないタレント費の場合、制作費に含まなくて良いでしょうか。

A： はい、問題ございません。

Q： 映像の仕様について画面サイズ1280×720は16：9の想定していると思いますが、9：16の縦動画やスクエア（SNS等向けの正方形動画）他非定型のアスペクト比のものでも問題ないでしょうか。

A： はい、問題ございません。

Q： オリジナルを500万円以下で制作し、派生的に色々制作した結果、トータルで500万円を超えた場合は、当初予定していた500万円以下で制作した分だけが応募対象でしょうか。

A： はい、500万円以下で制作したものでご応募ください。

その他応募内容に関してのご質問は**必ずメール**にて下記メールアドレスへお送りください。  
営業日3日以内(土日祝日除く)にご返信いたします。  
メールアドレス [award@jac-cm.or.jp](mailto:award@jac-cm.or.jp)